

進路通信

太田市立太田高等学校進路指導部
第2号 令和4年6月3日

皆さんの“頑張る”を応援！先生方の勉強法 特集

今年度最初の定期考査を終えて、いかがでしょうか。もっと頑張れたな…という今の気持ちを放置してはもったいない！今月末の期末考査に向けて、その気持ちをしっかりと生かしていきましょう。

次こそ頑張りたい！という皆さんを応援する先生方から、定期考査や受験に向けて、どのように取り組むのがよいのか、アドバイスをいただきました。「どうやって勉強すればいいかわからない🌀勉強しても点数が伸びない🌀」という人は、これを機に自分に合った勉強法を見つけてみてください！

国語

○定期考査に向けて

- ・**授業**を大切にしよう。範囲の漢字や語句、文法は完璧に覚えよう。
- ・評論であれば論理、小説であれば心情を追いながら繰り返し読もう。古文と漢文は、文法や句法を意識し、逐語訳ができるようにしよう。



○受験に向けて

- ・なんとなく解く、なんとなく解ける、ということがないようにしよう。
- ・現代文の精読、古文の品詞分解後の逐語訳など、納得いくまでじっくり取り組もう。
- ・**辞書**や文法書にあたることを面倒くさがってはいけません。
- ・1、2年生は、授業で求められたことが、大学受験で求められるということを肝に銘じよう。

○皆さんへ一言アドバイス

- ・国語は、視野を広げる窓口です。どんなことが書かれているのか、わくわくする気持ちをもてるといいですね。
- ・「あとで」ではなく「今」やることが大切です。テストでも課題でも、できなかったところを「すぐに」復習しておこう。

数学

○定期考査に向けて

- ・(商)ワークの内容を完璧にする。
- ・(普)プリントの内容を完璧にするだけでなく、その問題の派生問題まで解けるようにする。
- ・能力を超えた難しい問題を解けるようにするより、**基本**公式を定着する方が優先。



○受験に向けて

- ・問題演習を増やす。インプットし続けるよりも、インプット+アウトプットの方が効率は高い。
- ・問題演習するときは、解けなかったときにどうして解けなかったのか**分析**する。
- ・わからなかった問題の答えを書くときには、どうしてこの公式なのか？ということ意識する。

○皆さんへ一言アドバイス

- ・マインドセット(意識づけ)が重要。できないと思ってしまう人は人間は無意識にそっちに向かって動こうとしてしまう。自分は高得点を取る！自分は公式を思いつく！！自分はイケメン！！
- ・徹夜漬け厳禁！睡眠を削っては覚えられないものも覚えられない。

英語

○定期考査に向けて

- ・英語は音が非常に大切です。単語の発音や意味を覚えるとき、本文を勉強をするときは、必ず**音読**をしよう。(意味を覚える時は、日本語と英語を交互に最低50回は音読！スペリングは音読をしながら書きましょう！)

○受験に向けて

- ・基本的には定期考査対策と同じです。検定や模試の復習として、日本語と英語を繰り返し音読をしましょう。

○皆さんへ一言アドバイス

- ・高校までに学習する語句は6000語程度です。多いですが、一步一步着実に学習を重ねていきましょう。
- ・英語は結果が出るまで時間がかかる教科ですので、学習のスタートは早ければ早いほど良いです。

理科

○定期考査に向けて

- ・教科書の内容を読んで理解を深めましょう。友人に**説明**ができるようにすると良いでしょう。
- ・細かい単語を丸暗記するより、本質的な原理をしっかりと押さえておくことが重要です。

○受験に向けて

- ・志望校の過去問を見て、実験、考察問題でどのレベルまで説明を求められているかを確認しましょう。共通テストや大学ごとの特色が著しいので、志望校の入試問題を解くことは効率の良い勉強になります。
- ・予習よりも復習が大事です。初見の問題を、試験中にゼロから考えて解答を作成するのは困難です。事前にたくさんの**問題**に触れておくことで、解答作成の仕方を身につけておけるようにしましょう。
- ・単語は闇雲に覚えてもキリがないので、教科書や問題に何度も出てくる語などに絞って覚えるようにしましょう。



○皆さんへ一言アドバイス

- ・繰り返し、粘り強く取り組むことで、考え方のコツがつかめてきます。諦めずに、地道に取り組みを続けましょう。
- ・解けないものはありません！分からない問題があれば、いつでも質問にきてください。

社会

○定期考査に向けて

- ・暗記量の多い教科書ですので、何よりも知識の整理に時間を割きましょう。
- ・教科書や授業プリントなどを使いながら、学習内容を自分なりに**まとめ**直してみましょう。まとめ方や美しさは問いませんので、何も見ずに学習内容を可視化できるのが理想です。
- ・情報のインプットも大切ですが、試験では、覚えた情報をアウトプットする力が問われます。自力で知識をアウトプットできるか何度も試し、自身の理解度を細かく確認しながら学習を進めてください。



○受験に向けて

- ・基本的には上記「定期考査に向けた学習」と同様だと思います。
- ・問題演習の際に意識してほしいのは、知識の「漏れ・抜け」を潰していくことです。問題量にこだわりすぎず、**関連**する知識を網羅的に確認して、一つの問題を余すところなく利用してください。解答・解説を熟読して、間違えたところはもちろん、「まぐれで当たり」も絶対に放置しないようにしましょう。

○皆さんへ一言アドバイス

- ・社会科で扱う学習内容は、皆さんがこれまでに経験し見聞きしてきたこととも深く関連している場合があります。新たに学習する知識を既存の知識や経験と結びつけられると、効率よく知識を定着させることができます。
- ・学習を進める中で、「前に旅行にいったときに見たアレか！」や「あのときテレビでやっていたあれのことか！」という機会を増やすためにも、本や新聞、テレビ番組など、様々なことからの情報収集を怠らないようにしましょう。

商業

○定期考査に向けて

- ・授業を大切にします。
- ・試験範囲の問題を分かったつもりだけではなく、**确实**に解けるようにする。
- ・分からない問題は、解答解説をよく読み、解き直す。担当の先生に質問をする。



○受験に向けて

- ・商業科の生徒は、推薦を利用することが多いと思いますので、小論文は、**何回**も書いて添削をしてもらおう。また、面接を何回も練習する。知らない先生にもお願いして面接練習をもらおう。
- ・英語の勉強をする。

○皆さんへ一言アドバイス

- ・提出物は、期日を守って提出すること！また、高度な資格にチャレンジしよう。

いかがでしたか。先生方が皆さんを応援する熱い気持ちで、たくさん語ってくれました！

残念ながら、勉強は一朝一夕にできるようになるものではありませんね。

明日からではなく、今日から！頑張ってみましょう！